

教会新聞

SDA Ishikawa Church News

2020年

2月号

第三号

発行者：SDA石川教会、松下晃大

『平等なバレンタイン』ぼくしだより ~pastor's message~

2月に入りました。1月に比べ、一段と寒くなります。みなさんいかがお過ごしでしょうか。体調に気をつけて過ごしましょう。

さて、2月といえば、大きなイベントがあります。そうです。2月14日バレンタインデーですね。日本では女性から男性にチョコレートを渡し、思いを伝える日ということで浸透しています。それぞれほろ苦い思い出などあるのではないかと思います。

私も小学生の頃にチョコを貰ったりお返ししたり...。甘い記憶があります。ただ、小学校のバレンタイン事情には格差がありました。全くチョコをもらえない人と、たくさんもらう人がいたのです。私は数個もらっていましたが(*^^*)、私より少ない人と、私より多い人で明らかに差ができたのです。

中学高校は全寮制の三育学院に行きましたが、バレンタイン事情に変化がありました。特に中学校では個人的に特定の相手とお付き合いすることは禁止されていました。ですので、個人的にチョコを渡せない女の子たちは、代わりにクラスの男子全員にチョコを作ってきたのです。これによって女の子は好きな人に自然にチョコを渡すことができると同時に、クラスの中でモテない男子たちもチョコをもらうことができたのです。なんて素晴らしいシステムなのでしょう。

聖書には、人間同士で分け隔てしてはいけませんと書いてあります（ヤコブ2：1）。私達は人を見た目や行動などで判断し、分け隔て、時には差別をしてしまうことがあります。チョコの数が1つ多いだけで優位に立っているかのように思ってしまうます。そのような些細なことがきっかけで仲が悪くなってしまうのです。でも、神様は人間を分け隔てはしません。「わたしの目にあなたは価高く、貴く、わたしはあなたを愛している。」イザヤ43：4 神様はすべての人を愛し、すべての人に対して高価で尊いと言います。どんな欠点や弱点があってもです。すべての人にチョコより素晴らしいものを用意してくださるのです。甘いチョコレートと共に、神様の愛を味わう2月にしたいものですね。



☆今月の聖句☆

「愛する者たち、互いに愛し合いましょう。愛は神から出るもので、愛する者は皆、神から生まれ、神を知っているからです。」

1ヨハネ4：7

♪今月の賛美歌♪

主われを愛す 主は強ければ
われ弱くとも おそれはあらし
わが主イエス わが主イエス
わが主イエス われを愛す

希望の讃美歌251番

